

2019 年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容
	所 属	文学部 フランス語圏文化学科 3 年（留学年次） 4 年（帰国年次）
原則 公開	留 学 先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 リヨン第二大学 文学部
原則 公開	留 学 期 間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2019 年 9 月 9 日 ～ 2020 年 3 月 18 日 出国日 2019 年 8 月 27 日 最終帰国日 2020 年 3 月 19 日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計 1,500 字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく詳細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第 1・2 回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

留学当初はフランスを外から見て様々な印象を持っていましたが、生活に慣れストライキを体験しフランス人の考えを知ることができました。

ストライキやリヨンのイベントについてフランス人の子から直接教えてもらうこともできました。

今回コロナによる緊急帰国もあり自身で情報を集めたり、柔軟に動くことができました。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

文法や表現が分からなくても単語がわかると話の内容を理解しやすいので、単語をよく覚えておけば良かったと思いました。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

語学の授業は少人数で先生との距離も近かったため、名前も覚えてもらい良いコミュニケーションが取れました。フランス語のレベルでクラスが分かれるため、周りの留学生とも仲良くなれました。

比較的大人数で行われる学部の授業でもリヨン 2 の学生がノートを見せてくれたり、授業のスライドをあらかじめネットに載せてくれる先生もいたため予習がしやすい環境でした。

スポーツでも専門用語がわからない時、先生から表現して教えてくれるため理解しやすかったです。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

リヨン2のキャンパスは2つに分かれていて場所が離れているため、移動は大変でした。時間割を組む際にも、2つのキャンパスを続けて受けるのは間に合わないためどのキャンパスで行われるのか確認が必要です。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

リヨン 2 の語学の授業は前期と後期を無料で受けることができました。週に2回授業があり、事前テストの結果からクラス分けされますが、授業を受けて違うクラスに移ることも可能のようでした。

文法を中心に会話もするためクラスの人の名前を覚えることもでき、先生と生徒の距離がとても近い授業でした。

たまに文法のテストが行われ、学期の最後にはプレゼンテーションがありました。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

生活面のサポートは受けなかったのですが、留学生担当の方に気軽にメールを送ることができました。最初のオリエンテーションの後にパーティーが開かれたりしました。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

ローヌ川に面するキャンパス周辺の駅では、リヨンの中では治安が悪かったです。どこにいても気を抜かず、自分の持ち物に気を配り夜に一人で出歩かないようにしていました。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

ライブがあったり、催し物がたまにある楽しいキャンパスでした。しかしリヨン2には日本語学科がなく日本に興味のある学生と話すことは困難でした。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
FEMI	
La mise en scène au cinéma	
L'écriture des films	
Histoire du cinéma	
CPU	
Yoga	
Phonétique et expression orale	

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮

(2) 家賃

月額（現地通貨）約 380€ 、（日本円）約 45600 円

(3) 食事

自炊

(4) 大学までの交通手段、所要時間

地下鉄、徒歩 計 20分/バス 計5分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

寮は studio と呼ばれるキッチン、シャワー、トイレが自分の部屋についているものでした。比較的綺麗で家ではゆっくりと過ごすことができました。

ブロンにあるキャンパスは直通のバスで5分かからなかったのですが、ローヌのキャンパスに行くにはメトロを利用しなければいけませんでした。

治安が悪い駅で降りていたので少し怖かったです。

4. 費用について

(1) 学費

学習院の学費を払っていました。

（現地通貨）約 、（日本円）約 円

(2) 渡航方法と金額

飛行機

帰国便は急遽決めたため、キャンセルなどお金がかかりました。

(3) 生活費

（現地通貨）月額 約 700€ 、（日本円）約 84000 円

※**宿舍費を含めた金額を記入してください。**

(4) 費用の持参方法

クレジットカード/現金/その他（ デビット ）

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

デビットを使うことで使うとすぐにメールで詳細が届いたり、口座に入っている分しか使えないので安心でした。外貨口座を作れるデビットカードを使っていたため、支払いをユーロで行うことができました。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳 全て寮費になっていたと思います。

5. 保険について

(1) 保険会社名

ジェイアイ傷害火災保険

(2) 保険料

137720 円

(3) 加入した保険の種類、内容

傷害死亡、治療費、航空機遅延費用など。

(4) 感想、良かった点・悪かった点

今回のコロナによる緊急帰国の保険があったら良いと思いました。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物／海外宅配便

(2) 持って行って良かったと思う物

最初寮には家具以外何もなくて当日は買いに行く余裕もないため、何日か分のシャンプーなど洗剤を持って行って良かったと思いました。

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

アジアンスーパーもありほとんどのものがリヨンで手に入ります。しかし日本食は高いためタオルなどかさばるものを持っていくなら日本食を持っていくと良いと思います。

(4) 持って行けば良かったと思う物

日本から送って貰うことができるので特にはないですが、フランスの水で肌が荒れたので皮膚科に行ってお薬をもらっておけば良かったと思います。

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

基本的に授業があるため、大学に行って帰ってきたら宿題をしてご飯を作るという流れです。友達と寮に集まって一緒に料理をするのもおすすめです。

洗濯も週末だと混雑しているので平日に済ませることが多かったです。

(2) 週末

メトロに乗る機会が多く定期を作っていました。リヨンの定期は日本と異なりリヨンならどこへでも定期を使ってメトロに乗れるため、市場に行ったり公園に行ったりなど外に出るようにしていました。

8. 後輩へのアドバイス等

行くまでの準備が大変だったり不安なことも多いと思いますが、同じ思いで頑張っている人がたくさんいるので情報を共有したり、調べたりして一つずつ不安をなくしていくと良いと思います。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。